

# 養老 俊寛

恋慕、執心、孝行、望郷  
——  
時空を超えて綴られる4つの心。

# 野宮 葵上

## 九阜会 若竹能

第1日 令和5年 2月26日(日)  
午後1時開演 (午後12時30分開場)

第2日 令和5年 7月23日(日)  
午後1時開演 (午後12時30分開場)

【神楽坂・矢来能楽堂】



遠藤 喜久  
(えんどう よしひさ)  
「俊寛」シテ  
1962年生

(公社)能楽協会 (公社)観世九阜会所属  
三世観世喜之および故・遠藤六郎に師事  
遠藤喜久の会 観世流喜久謡会主宰  
道成寺 2000年 安宅 2014年  
砦 2015年 翁 2019年  
半部「立花供養」2021年  
ブログ「能楽夜ばなし」にて能楽師の日常を綴る。東京、埼玉、秋田にて能楽指導中。日本能楽会会員 (重要無形文化財総合指定)



坂 真太郎  
(ばん しんたろう)  
「養老」シテ  
1972年生

(公社)能楽協会東京支部常議員  
(公社)観世九阜会 三世観世喜之に師事  
故坂真次郎の長男 観世流真能社主宰  
1975年初舞台 石橋 2001年 乱 2002年  
道成寺 2008年  
東京藝術大学音楽学部邦楽科能楽専攻卒業 安宅賞受賞 NHK大河ドラマでの能楽シーンに多数出演 浅草寺境内での「台東新能」でシテを勤める (一社)日本能楽会会員 (重要無形文化財総合指定)



佐久間 二郎  
(さくまじろう)  
「養上」シテ  
1972年生

(公社)能楽協会 (公社)観世九阜会  
三世観世喜之および中森晶三に師事  
佐久間二郎能の会「三曜会」主宰  
狸々乱 2000年 石橋 2002年  
道成寺 2006年  
東京での活動のほかに、地元・山梨で薪能やワークショップを催すなど、広く能楽の普及に努めている。日本能楽会会員 (重要無形文化財総合指定)



長山 耕三  
(ながやま こうざう)  
「野宮」シテ  
1973年生

(公社)能楽協会 (公社)観世九阜会  
所属 三世観世喜之に師事  
石橋 2001年 狸々乱 2003年  
道成寺 2008年 披露  
関西を拠点に活動し芦屋に構える芦屋能舞台にて、地域の方々にも能楽の普及活動に取り組む。  
<芦屋能舞台>ashiya-nohbutai.com

### わかたけのう 若竹能とは

観世九阜会当主・観世喜之門下の毎月行われる若手稽古会より発足し、研究公演として、平成5年より平成20年まで31回の公演を行って参りました。3年間の充電期間を経て、さらなる芸の向上を目指し、平成24年より活動を再開させて頂いております。今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

九阜会 若竹会一同

### 若竹能チケット料金 <全席指定> (税込)

- 正面席…………… 6,600円
  - 脇正面・中正面席……5,500円
  - 学生券(脇正面・中正面)…3,300円
- ※要学生証(26歳未満)・未就学児童入場不可

◆チケット発売中

### チケット申込

### カンフェティ<sup>Content</sup> 観劇ポータルサイトオンラインチケットサービス

■WEB予約 <http://confetti-web.com/>

ご予約後すぐにセブン-イレブンでチケットが受け取れます。



2月公演



7月公演

■電話予約 カンフェティチケットセンター  
0120-240-540 (受付時間 平日 10:00 ~ 18:00)

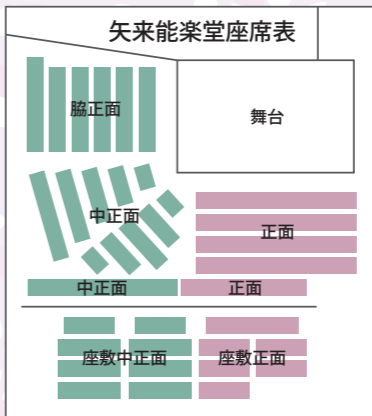
予約有効期間内に、払込票番号をお近くのセブン-イレブンのレジまでお持ち下さい。

### お問合せ<矢来能楽堂>

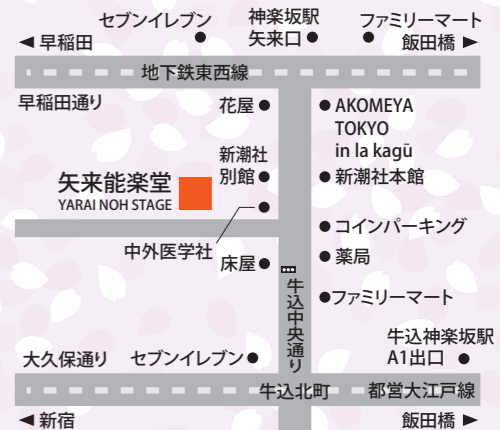
電話：03-3268-7311 FAX：03-5261-2980  
<http://yarai-nohgakudo.com> (お申し込みフォームからご予約いただけます。)  
[ticket@yarai-nohgakudo.com](mailto:ticket@yarai-nohgakudo.com)

\*許可のない撮影、録音は一切禁止です。  
\*記載の演目・演者等はやむを得ない都合により変更になる場合がございます。  
\*許可のない録音、撮影は一切禁止です。  
\*上演中、携帯電話は電源からお切りください。  
\*演能やほかのお客様の迷惑となる行為はご遠慮願います。場合によっては退場していただくこともございます。

主催・公益社団法人 観世九阜会



<2月・7月セット割引券>  
1000円引き  
2月26日(日)まで発売  
(矢来能楽堂のみ取り扱い・学生券を除く)



地下鉄東西線神楽坂駅下車 矢来口より徒歩2分  
都営大江戸線牛込神楽坂駅A1出口より徒歩5分  
駐車場はございません。近隣のコイン駐車場をご利用ください。

やらいのうがくどう  
<矢来能楽堂>  
東京都新宿区矢来町60番地 TEL 03-3268-7311

### ご来場の際のお願い

- ・体調不良の方は、当日でもご来場をお控え下さい。
- ・ご入場の際は必ずマスクをご着用ください。
- ・入口にて手指のアルコール消毒と検温にご協力下さい。
- ・37.5℃以上の発熱がある方は入場をお断りさせていただいております。
- ・感染予防のため、矢来能楽堂ホームページに記載の「矢来能楽堂における感染予防措置」にご協力ください。
- ・社会状況や行政機関などによる指示、各種ガイドラインの変更・更新等に伴い、内容に変更がござります。
- ・最新情報は矢来能楽堂ホームページや公式ツイッターなどでも随時お知らせいたします。  
<http://yarai-nohgakudo.com/>

# ◆二月 若竹能 令和五年二月二十六日(日) 午後一時開演

(午後十二時三十分開場)

## 能 野宮

Nonomiya

シテ(六条御息所の霊) 長山 耕三  
 ワキ(旅僧) 殿田 謙吉  
 アイ(里人) 山本泰太郎

大鼓 安福 光雄  
 小鼓 大倉源次郎 笛 松田 弘之

後見 小島 英明  
 駒瀬 直也

地謡 中森健之介 永島 充  
 桑田 貴志 中所 宜夫  
 坂 真太郎 遠藤 和久

休憩二十分

## 仕舞

竹生島 金子仁智翔  
 田村 奥川 恒成  
 羽衣 観世 喜之  
 網之段 観世 喜正  
 鞍馬天狗 中森健之介

小島 英明  
 鈴木 啓吾  
 駒瀬 直也  
 永島 充

地謡

休憩十分

## 能 葵上

Aoinoue

ツレ(照日の巫女) 石井 寛人  
 シテ(御息所の生霊) 佐久間二郎

ワキ(横川小聖) 福王 和幸  
 ワキツレ(大臣) 村瀬 慧  
 アイ(下人) 山本凜太郎

大鼓 柿原 弘和 太鼓 大川 典良  
 小鼓 田邊 恭資 笛 熊本俊太郎

後見 桑田 貴志  
 遠藤 喜久

地謡 金子仁智翔 鈴木 啓吾  
 奥川 恒成 中森 貫太  
 坂 真太郎 奥川 恒治

終演予定 午後四時五十分

# ◆七月 若竹能 令和五年七月二十三日(日) 午後一時開演

(午後十二時三十分開場)

## 能 養老

Yourou

ツレ(天女) 金子仁智翔  
 ツレ(樵夫) 奥川 恒成  
 シテ(樵翁・山神) 坂 真太郎

ワキ(大臣) 館田 善博

大鼓 佃 良太郎 太鼓 小寺真佐人  
 小鼓 森澤 勇司 笛 藤田 貴寛

後見 奥川 恒治  
 中森 貫太

地謡 石井 寛人 佐久間二郎  
 中森健之介 鈴木 啓吾  
 長山 耕三 永島 充

休憩二十分

## 仕舞

弓八幡 桑田 貴志  
 俊成忠度 小島 英明  
 杜若 観世 喜之  
 班女 中所 宜夫  
 天鼓 鈴木 啓吾

金子仁智翔  
 中森 貫太  
 駒瀬 直也  
 奥川 恒成

地謡

休憩十分

## 能 俊寛

Shunkan

ツレ(成経) 佐久間二郎  
 ツレ(康頼) 永島 充  
 シテ(俊寛僧都) 遠藤 喜久

ワキ(赦免使) 森 常好  
 アイ(船頭) 山本 則秀

大鼓 大倉慶乃助 笛 一噌 隆之  
 小鼓 鶴澤洋太郎

後見 遠藤 和久  
 観世 喜正

地謡 石井 寛人 長山 耕三  
 中森健之介 奥川 恒治  
 桑田 貴志 小島 英明

終演予定 午後四時三十分

今回の若竹能は『心』をテーマに四つの能を上演します。

### 野宮

晩秋の嵯峨野。「野宮」とは、伊勢の齋宮が潔斎をおこなう聖域である。この地を訪れた僧(ワキ)は一人の女(シテ)と出会う。女は、今日人知れず神事を行なうゆえ、立ち去ってほしいと僧に告げる。僧が理由を尋ねると、かつて野宮に籠もった六条御息所を光源氏が尋ねた日が長月七日の今日にあたりと教え、二人の恋の経緯を詳しく語ると、自分こそが御息所の霊であることをほのめかし消えて行く。

やがて、弔いの経をあげる僧の前に現れた御息所の亡霊(後シテ)は、かつて賀茂の祭の際に葵上の車と争った忌まわしき思い出と、なお忘れがたき源氏への思いを語ってみせると、生死の境に入りする我が身を恥じつつ消えて行く。

秋の嵯峨野のものの寂しき風情を描写することで、御息所の源氏に対する悲しき恋慕を際立たせる。愛した男との決別を誓い野宮に籠った自身を振り返りつつ、その境界となった神垣を越えるか越えないかの狭間で迷妄する姿は、殊に哀れで美しい。

### 葵上

光源氏の正妻である葵上は、病床に伏せていた。それが、生霊の所業と知った大臣(ワキツレ)は、口寄せである照日ノ巫女(ツレ)の霊力で、生霊を呼び寄せる。果たして現れたのは、六条の御息所の生霊(シテ)。憎き恋敵を前に恐ろしいほどの嫉妬の心をぶつけていくが、やがてその激情を止められなくなった御息所は、苦しむ葵上を散々に打ち据えると、そのまま闇の世界に連れ去ろうとし消え失せる。

病状の急変に驚いた大臣は、横川の小型(ワキ)を招き、悪霊退散のための行を依頼する。すると今度は怒りの為に鬼と化した御息所の生霊(後シテ)が現れ、行者と一進一退の抗争を繰り広げるが、ついに祈り伏せられ、御息所の怨念は成仏を遂げる。

計り知れない女性の嫉妬心を描いた曲。貴婦人としてのプライドと、一人の女性としての愛の狭間に苦しむ六条御息所。その押さえ切れない思いの深さは、自分の意志をかけ離れ恋のライバルを苦しめる。三島由紀夫を始め、多くの劇作家が題材として取り入れた、能の傑作。

### 養老

雄略天皇の御代。美濃国(現・岐阜県)本巢の郡に不思議な泉が湧き出るといふ話を聞いた勅使(ワキ)は、早速にその地を訪れる。するとそこへ、樵の老人(前シテ)と若き男(ツレ)が現れる。勅使が泉のことについて二人に尋ねると、老人はかつて自身の息子が山中にて泉を見つけ、その水を汲んで帰り老人に飲ませたところ、たちまち心も体も若返ったいきさつを語り、その泉にかかる滝水を以後「養老の滝」と呼ぶに至ったと語る。その後、二人は勅使に滝壺の在処を教え、菓の水の徳を讃える。すると天より花降り音楽聞こえ、楊柳観音(後ツレ)と共に山神(後シテ)が現れる。やがて山神は颯爽たる神の舞を舞うと、秦平の御代を寿ぐ。

養老の滝の「孝子伝説」を舞台化した能。通常、神能では前シテが神の化身であることが多いが、この能では奇蹟の水を飲んで長寿となった老人という設定が珍しい。今回は「水波之伝」の小書により、後半の神舞が一層激しく変化に富んだものとなる。

### 俊寛

法勝寺の執行であった俊寛僧都は、平家転覆をはかる「鹿ヶ谷の陰謀」に加担した罪で鬼界島に流される。やがて中宮の御産祈願のために恩赦が下されると、それを受けた赦免使が鬼界島に船を出す。俊寛と共に流人となった康頼・成経の二人は、自ら島内に熊野権現を勧請し日々の参詣を怠らなかつた。ある日のこと、二人の前に珍しく俊寛が訪れ、桶に入れた清水を酒に見立て一時の安らぎを味わっていると、都より赦免使が来島し、流人の赦しを告げる。喜ぶ三人。しかし赦免状には康頼・成経の名前のみで俊寛の名が見当たらなかつた。一人赦されず絶海の孤島に置き去りにされると知った俊寛は泣き叫び、どうか自分も船に乗せてくれと懇願するが聞き入れてもらえず、人々は非情にも俊寛のみを島に残し去っていく。

「平家物語」を題材に、極限状態に追い込まれた人間の心情を生々しく描いた名作である。